

令和7年第16回 札幌市教育委員会会議録

※非公開に係る議案（議案第1号から議案第3号）を除く

令和7年第16回教育委員会会議

1 日 時 令和7年9月17日（水）13時30分～14時50分

2 場 所 STV北2条ビル4階 教育委員会会議室

3 出席者

教育長	山根直樹
委員	佐藤淳
委員	石井知子
委員	中野倫仁
委員	朝倉由紀子
教育次長	廣川雅之
総務部長	井上達雄
学校支援担当部長	木戸拓史
学校教育部長	佐藤圭一
調整担当部長	吉田憲史
児童生徒担当部長	喜多山篤
教職員担当部長	菅野智広
中央図書館長	前田憲一
総務課長	千田博史
教職員課長	石田紘
庶務係長	牛嶋和成
サービス・人事制度担当係長	渡辺敏広
書記	熊谷優治

4 傍聴者 3名

5 議 題

議案第1号 札幌市教育委員会会計年度任用職員の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則案について

議案第2号 課長職以上の人事について

議案第3号 学校管理職の人事について

議案第4号 学校職員に対する懲戒処分について

報告第1号 議会の議案についての市長への意見の申出に係る臨時代理について

【開 会】

○山根教育長 これより、令和7年第16回教育委員会会議を開会いたします。

本日の会議録の署名は、道尻豊委員と朝倉由紀子委員をお願いいたします。

なお、佐藤淳委員と中野倫仁委員からは、所用のため会議を欠席される旨、ご連絡をいただいております。

本日の議案第2号から第4号は人事に関する事項、報告第1号は議会の議案についての市長への意見の申出に関する事項でございます。教育委員会会議規則第14条第1項第2号及び第4号の規定により公開しないこととしたいと存じますが、いかがでしょうか。

（「異議なし」と発言する者あり）

○山根教育長 それでは、議案第2号から第4号及び報告第1号は公開しないことといたします。

それでは、議事に入ります。

◎議案第1号 札幌市教育委員会会計年度任用職員の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則案について

○山根教育長 議案第1号「札幌市教育委員会会計年度任用職員の勤務条件に関する規則の一部を改正する規則案について」です。事務局から説明をお願いします。

○総務部長 私から議案第1号について、説明いたします。

まず、本規則案は、教育委員会において任用している会計年度任用職員の勤務条件を定めた「札幌市教育委員会会計年度任用職員の勤務条件に関する規則」の一部を改正するため、提出するものです。

改正の概要は「介護休暇及び介護時間の取得可能時間帯の変更」となります。

それでは、インデックスで「資料」と付けられたページをお開きください。こちらに沿って説明させていただきます。

まず、「1 改正の背景」をご覧ください。男女共に仕事と育児・介護を両立できるようにするため、先般、子の年齢に応じた柔軟な働き方を実現するための措置の拡充、介護離職防止のための仕事と介護の両立支援制度の強化等を行うことを目的として、育児介護休業法の一部が改正されました。

これを踏まえ、国家公務員において、法律及び人事院規則が改正され、「介護休暇」及び「介護時間」制度の休暇取得ができる取得時間帯について、「始業の時刻から連続し、又は終業の時刻まで連続する制限」という条件が廃止されました。

この改正を踏まえ、本市常勤職員においても、今後、在宅勤務の普及や勤務時間の途中の時間帯において介護を行う職員のニーズの増加が想定されますことから、同様の改正が行われたところでございます。

次に「2 本議案による改正内容」をご覧ください。ただ今ご説明した本市常勤職員に係るこれらの規則改正を踏まえ、教育委員会における会計年度任用職員についても、同様の措置を行うため、教育委員会の会計年度任用職員に係る関係規則を改正するものでございます。

なお、当該の規則改正をご承認いただけましたら、施行期日につきまして、市長部局における取扱いと合わせるため、令和7年10月1日から施行することといたします。

ご説明は以上でございます。ご審議のほど、よろしく願いいたします。

○山根教育長 ありがとうございます。ただ今の説明に対して、ご質問、ご意見がございましたらお願いします。

○道尻委員 国家公務員や本市職員と同様の内容で改正するという規則案でございますし、内容的にも介護休暇や介護時間について、利用しやすく改正するという方向性のものでございますので、この案のとおり改正することに賛成いたします。

○山根教育長 他にご質問、ご意見はありませんか。

(「なし」と発言する者あり)

○山根教育長 それでは、議案第1号については、提案どおり決定されました。

議案第2号から第4号及び報告第1号は、公開しないことといたしますので、傍聴の方は恐縮ですが、退席をお願いいたします。

以下、非公開